



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月2日

上場会社名 株式会社 ジーダット

上場取引所 東

コード番号 3841 URL <http://www.jedat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 松尾 和利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 田口 康弘

TEL 03-6262-8400

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	426	1.0	8		6		0	
2019年3月期第1四半期	431	18.0	26		20		18	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	0.46	
2019年3月期第1四半期	9.64	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,484	2,768	79.5
2019年3月期	3,264	2,808	86.0

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 2,768百万円 2019年3月期 2,808百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	6.1	170	46.2	170	36.2	113	27.7	58.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	1,950,200 株	2019年3月期	1,950,200 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	26,145 株	2019年3月期	26,145 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	1,924,055 株	2019年3月期1Q	1,919,927 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間において、当社は前事業年度に引き続き、開発リソースを集中投入して、主力製品SX-Meisterの増強バージョンをリリースする一方で、当該主力製品をメインにした販促活動の強化にも注力しました。各種展示会・学会に出展し、当社ならびに製品の認知度向上を目指すと共に、製品自身の販売活動に併せて、設計効率や設計品質改善の提案活動も、積極的に展開しました。デバイス設計受託分野においては、業容拡張および業務効率化に向けて、その延長線上にあるターン・キー・ビジネスを、本格的に始動しました。また海外においては、販売対象分野を絞り込み、代理店支援を集中的に実施して、顧客層の拡大を図りました。このような活動の中、世界的な半導体不況や貿易摩擦等の影響により、今後の業績悪化懸念を払拭できないことから、不要不急の予算案件をシフトして、固定費削減にも努めました。

こういった活動の結果、売上高は4億26百万円（前年同四半期比1.0%減）となりましたが、売上総利益率の改善に加えて固定費削減の効果もあって、営業利益は8百万円（前年同四半期は営業損失26百万円）となりました。経常利益は、円高の影響で為替差損が発生したこと等により6百万円（前年同四半期は経常損失20百万円）となり、四半期純損失は0.8百万円（前年同四半期は四半期純損失18百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末と比較して2億20百万円（6.8%）増加し34億84百万円となりました。内訳として流動資産は2億32百万円（7.6%）増加し33億2百万円、固定資産は12百万円（6.4%）減少し1億82百万円となりました。

流動資産が増加した主な要因は、受取手形及び売掛金が59百万円（24.2%）減少し1億87百万円となった一方で、現金及び預金が1億75百万円（6.8%）増加し27億59百万円となったほか、電子記録債権が77百万円（48.7%）増加し2億35百万円となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、繰延税金資産が5百万円（14.4%）減少し、33百万円になったことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比較して2億59百万円（56.9%）増加し7億15百万円となりました。内訳として流動負債は前事業年度末と比較して2億59百万円（57.4%）増加し7億12百万円、固定負債は3百万円（前事業年度末と同額）となりました。流動負債が増加した主な要因は、前受金が2億92百万円（139.2%）増加し5億2百万円となったことによるものであります。固定負債の内訳は資産除去債務であります。

純資産は、前事業年度末と比較して39百万円（1.4%）減少し27億68百万円となりました。純資産が減少した要因は、利益剰余金の減少39百万円（3.3%）によるものであります。

なお、自己資本比率は前事業年度末の86.0%から79.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表しました2020年3月期の業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知お願います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,583,753	2,759,084
受取手形及び売掛金	247,617	187,776
電子記録債権	158,373	235,445
商品	—	213
仕掛品	8,768	21,335
原材料	1,616	1,670
その他	69,378	96,913
流動資産合計	3,069,507	3,302,439
固定資産		
有形固定資産	37,857	35,778
無形固定資産	6,733	6,184
投資その他の資産		
投資有価証券	50,589	48,717
繰延税金資産	38,628	33,058
その他	61,149	58,651
投資その他の資産合計	150,367	140,428
固定資産合計	194,958	182,390
資産合計	3,264,465	3,484,830
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,820	40,449
未払法人税等	28,043	5,572
賞与引当金	82,131	45,206
前受金	210,195	502,882
その他	105,238	118,046
流動負債合計	452,430	712,157
固定負債		
資産除去債務	3,700	3,700
固定負債合計	3,700	3,700
負債合計	456,130	715,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,109	760,109
資本剰余金	891,028	891,028
利益剰余金	1,185,479	1,146,116
自己株式	△28,491	△28,491
株主資本合計	2,808,126	2,768,763
新株予約権	208	208
純資産合計	2,808,335	2,768,972
負債純資産合計	3,264,465	3,484,830

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	431,239	426,894
売上原価	180,157	171,149
売上総利益	251,081	255,744
販売費及び一般管理費	277,254	246,783
営業利益又は営業損失(△)	△26,172	8,960
営業外収益		
受取利息	1,112	240
為替差益	3,224	—
その他	956	25
営業外収益合計	5,293	265
営業外費用		
為替差損	—	2,666
投資事業組合運用損	—	397
営業外費用合計	—	3,063
経常利益又は経常損失(△)	△20,878	6,162
特別利益		
新株予約権戻入益	864	—
特別利益合計	864	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△20,014	6,162
法人税、住民税及び事業税	1,474	1,474
法人税等調整額	△2,985	5,569
法人税等合計	△1,511	7,044
四半期純損失(△)	△18,503	△881

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。